

人のうごき (50.12.1現在)	
男	15,591人
女	16,552人
計	32,143人
世帯数	7,742

(住民基本台帳登録人口)

春 頌



勝山市長
高野春三

市民のみなさん、明けましておめでとうございます。ご一家おそろいで新年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

今日の我が国の置かれている政治・経済の状況や、国際環境は「視界ゼロ」といっても決しておおげさではないと思います。このような中で国の不況対策が後手に回り、大型倒産が相次ぎ、失業者が続出し、さらには歳入欠陥、赤字国債の発行、公共料金引き上げ等国民生活、地方自治体の財政悪化が目立ってきております。

勝山市においても財政再建団体の指定が解除されたもののこうした厳しい不況の風はまぬがれることはできず、財政の窮迫は大きくのしかかってきております。しかしながら、どんなに苦しくても財政再建の貴重な体験を肝に銘じて、健全な財政運営をすすめ、市民生活の安定と福祉の向上に努める所存であります。

私は市民のみなさんのご理解とご協力をいただき、「公平な徴税と公平な投資」をモットーとし、「だれもが住みたくなる勝山」の実現を目指して、諸行政をすすめてゆくことを年頭に当たり、心を新たにしております。

本年は市民のみなさんが待ちこがれておられる教育福祉会館も9月には完成いたします一方教育施設の鉄筋化も軌道に乗っており、教育福祉の充実した都市へ転換しております。また、生活環境の整備にも一層力を入れてまいります。今後とも市勢の発展にご協力くださいますようお願いいたします、新年のあいさつとします。



勝山市議会議長
島田実也

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は不況で明けて「スト権スト」で暮れた苦しい1年でした。繊維産業は依然として不振から脱し得ない状態ですが、米作はますますの出来柄であったことはただ一つ喜ばしいことでした。

消費時代は過ぎ去り、国民の間にもようやく節約ムードが徹底されてきたようですが、天然資源に乏しい我が国としては、当然のことであり、今後いっそう心を引き締めてゆかねばならないものと存じます。

当勝山市は財政再建団体の指定が解けて、すべて自主独立の市政運営ができるようになりましたが、先程申し上げましたように不況が続いており、市の財源もいっそう苦しくなることと予想されますので、以前にも増して冗費を省き、健全財政を堅持してゆかねばならない年を迎えたわけでもあります。この苦しい中にあっても、その創意工夫と努力によって住民の福祉優先の市政を後退させてはなりません。このような理解のもとに議会活動を通じて今後市当局より基幹産業の振興、生活環境の整備、教育福祉の充実について、種々相談があることと思いますが、市民の皆さまの立場を考え、議会としての判断を誤ることのないよう十分協議して、よりよき市政運営に協力してまいりたいと存じます。

皆さまのご健康とご繁栄を祈念いたしますとともに、今後一層のご支援を心からお願い申し上げます。

神橋泉是「勝山」



富岡鉄斎 1836年～1924年 南画家。
近代日本の生んだ文人画の巨匠である。

昭和50年はこんな年でした

一月、県は置県百年の記念事業としてビッグ・グリーン計画の構想を発表、法恩寺山を中心と奥越県民大森林公園をつくることになった。



開発を待つ法恩寺山

土器片が発見された。勝山警察署が滝波へ移転、業務をはじめた。

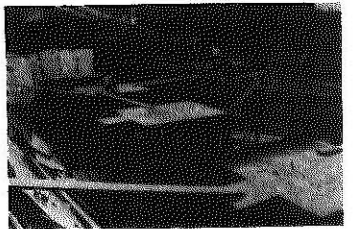
五月、みどり太陽の体力づくりをテーマに第一回体力づくり運動推進市民大会が長山公園を主会場に、オリエンテーリング、サイクリング、ハイキング、フォークダンスとバラエティな内容で行われた。

八月、任期満了に伴う市議会議員選挙が行われた。

九月、お年寄り招いて「落語のつどい」をロータリークラブが開いた。

十一月、十月一日に実施された国勢調査の結果が発表された。人口は三万一千二百二十二人となった。

十二月、市の最高齢者、百歳の中村ひのさん(本郷)が一世紀の大往生を告げられた。



工事がすすむ教育福祉会館

荒土青年団に感謝状

交通安全で勝山警署が贈る。勝山警察署はこの程、荒土青年団(岸下辰二団長、五十人)に「交通安全功労団体」として感謝状を贈りました。

「わが家の家計簿」体験談募集。貯蓄増強中央委員会と福井県貯蓄推進委員会は、いま「わが家の家計簿」体験談を募集しています。

三月、教育施設相次ぎ完成。鉄筋化をすすめていた荒土小細野分校、平泉寺小、中部中体育館、鹿谷公民館が完成した。



明日の勝山を築く市民会議

十二月定例会。勝山市議会十二月定例会は、さる十一月十三日から二十一日まで十日間開かれました。

12月定例会。勝山市名誉市民条例の制定など十五議案可決。

「わが家の家計簿」体験談募集。貯蓄増強中央委員会と福井県貯蓄推進委員会は、いま「わが家の家計簿」体験談を募集しています。

償却資産・低開発地域工業開発促進法適用の申告はお早めに。毎年一月一日現在勝山市に償却資産を所有している方は、一月三十一日までに申告してください。

給与支払報告書の提出は1月31日まで。昭和五十一年一月一日から十二月三十一日までの間に、次に該当される方は、必ず提出してください。

市民総合相談日。1月から第2水曜日にあります。人権相談・行政相談・交通事故相談。市民会館午前10時から午後3時まで。

30万円を交通安全にと寄付

二度と交通事故の悲しみを繰り返さないようにと、鹿谷町保田、機業・久保雄雄さん(83)は十九日市役所を訪れ交通安全施設の資金として三十万円を寄付しました。

保田の久保さん

「二度と交通事故の悲しみを繰り返さないように」と、鹿谷町保田、機業・久保雄雄さん(83)は十九日市役所を訪れ交通安全施設の資金として三十万円を寄付しました。

「二度と交通事故の悲しみを繰り返さないように」と、鹿谷町保田、機業・久保雄雄さん(83)は十九日市役所を訪れ交通安全施設の資金として三十万円を寄付しました。

交通安全で勝山警署が贈る。勝山警察署はこの程、荒土青年団(岸下辰二団長、五十人)に「交通安全功労団体」として感謝状を贈りました。

「わが家の家計簿」体験談募集。貯蓄増強中央委員会と福井県貯蓄推進委員会は、いま「わが家の家計簿」体験談を募集しています。

償却資産・低開発地域工業開発促進法適用の申告はお早めに。毎年一月一日現在勝山市に償却資産を所有している方は、一月三十一日までに申告してください。

給与支払報告書の提出は1月31日まで。昭和五十一年一月一日から十二月三十一日までの間に、次に該当される方は、必ず提出してください。

市民総合相談日。1月から第2水曜日にあります。人権相談・行政相談・交通事故相談。市民会館午前10時から午後3時まで。

交通事故証明は安全運転センターで

自動車安全運転センター。法に基づき、昭和五十一年一月一日から自動車安全運転センター福井県事務所が開設され、次のような業務を行っています。

証明書の種類と内容。無事故、無違反証明書。無事故、無違反で経過した期間について証明します。ただし四十四年十月一日以後の期間に限り証明します。

給与支払報告書の提出は1月31日まで。昭和五十一年一月一日から十二月三十一日までの間に、次に該当される方は、必ず提出してください。

市民スキー教室。白銀のゲレンデで、楽しく体力づくりを。市教育委員会では、冬の市民体力づくりをすすめるため、毎冬雁が原スキー場でスキー教室を開いています。

市民総合相談日。1月から第2水曜日にあります。人権相談・行政相談・交通事故相談。市民会館午前10時から午後3時まで。